



# 竜谷通信



令和6年9月  
第5号

げんきな子  
がんばる子  
すなおな子  
くふうする子



雨天時における地震対応避難訓練。いつもと違う経路でも落ち着いて避難する子供たち

## 好機と捉える

校長 手島 露子

先月八日に日向灘を震源とする地震の発生を受け、南海トラフ地震の臨時情報「巨大地震注意」が初めて発表されてから、まもなく一カ月となります。夏休み中ということで、小学校における教育活動に直接の大きな影響が出たわけではありません。しかし、一週間程度は震度六以上の地震が再発する可能性があるとの情報から、竜谷の子供たち、ご家族の皆様、地域の皆様の安全を祈ってやみませんでした。

我が家ごとになりますが、その週末、家族の夏休みスケジュールが唯一揃うということで、志摩方面へ休養に出かけ、海辺の宿に泊まることを予定していました。しかし、初めての巨大地震注意。この後、万が一のことがあった時に、緊急対応できるのがとても不安になりました。そこで家族で協議をし、今回は宿をキャンセル。行き先も、海方面からごく近場の山方面へと変更しました。同時に、家の中にも備えている防災グッズ等を点検し、新たにポータブル電源と、それに接続充電できるソーラーパネルを購入しました。

本校においては、まずは、学校施設や設備の安全点検を実施するとともに、危機管理マニュアルを見直し、いくつか修正をしました。また、九月二日に予定していた地震対応避難訓練について、今後、どんな天候時に地震が発生しても子供たちが安全に避難できるよう、雨天の場合でも実施するという内容へ変更しました。

今回の巨大地震注意の発表にあたり、まさに「自分ごと」として、様々なことを考えさせられました。毎年、マニュアルの見直しや訓練は、欠かさず実施していますが、この夏の出来事を、災害について改めて考える好機と捉えたいと思います。そしてこれまで以上に、保護者や地域の皆様、関係機関の皆様と積極的に連携しながら、子供たちに「命の大切さ」を丁寧に伝えてまいります。



# 岡崎市地域総合防災訓練に向けて

10月27日(日) 実施



岡崎市では、大規模災害時における指定避難所の早期開設による被災者の救済と自主防災組織の主体性の向上のため、ファーストミッションボックス事業を開始しました。

竜谷小学校においても、6月末より体育館の東南角の入口付近に設置されています。誰もが開けられることが必要のため、施錠はされていません。内容物は、メガホン、ヘッドライト、手順書、立ち入り禁止テープなどです。ボックスの管理や点検は岡崎市の防災課(23-6712)が行います。

来月行われる「地域総合防災訓練」では、このファーストミッションボックスを使用した避難所開設運営訓練を行います。地域の防災訓練は、岡崎市と連携しながら、竜谷学区防災防犯協会、消防団、総代会の方々を中心となってくださり実施しているものです。

竜谷っ子のみなさんも、今年はぜひ参加してみたいでしょうか。学区の防災体制について学ぶとともに、「大切な自分のいのちを守るために大切なこと」を、改めて考える機会にしてみたらと願っています。

※小学生の参加方法の詳細は、次号でお知らせします。

## 読書の秋です



読書には、読解力や知識を身につけるといった面だけではなく、論理的な思考力や集中力など、これから生きていくために必要な力を身につける効果があると言われています。また、本の世界に浸ることで、想像力や表現力も豊かになります。

図書室に、新しい本がたくさん入りました。また、竜谷っ子が思わず手に取って読みたくなるよう、校務員の板倉さんや菊池さんが、ディスプレイ型の本立てを作ってくださいました。本に集中するにはよい季節です。たくさんのお本と向き合いましょう。

## まなびの窓



チームでタブレット操作を学び合う1年生

本校では、2学期から情報活用能力の一層の向上に努めていきます。情報活用能力には、「収集、整理、比較、発信、伝達、共有、保存」等、様々な側面がありますが、学年の発達段階に応じて、バランスよく、少しずつ取り組みます。タブレットを手にしたばかりの1年生も意欲的です。覚えるのが早くてびっくりします。



廊下にずらりと掲示された自由研究の模造紙

夏休みといえば「自由研究」。きっと「今年は、何をテーマに取り組もうかな・・・」と頭を悩ませるところからスタートしたことと思います。「自由研究」は学びの最上級。自分で課題を立て、計画をし、様々に工夫しながらゴールを目指す・・・。お家の方のサポートもいただきながら完成したときは、達成感でいっぱいだったのではないのでしょうか。